

## はじめに



県民一人ひとりが充実した人生を送る上で、健康は最も基本となるものです。

我が国が世界でも有数の長寿国になって久しいですが、この長くなった人生を、健康で、生きがいを持って過ごせるよう、群馬県としても、子どもから高齢者まで、県民の誰もがいきいきと暮らせる社会の実現を目指しています。

したがって、医療と福祉の充実は、県政の大きな柱の一つであります。このうち医療を巡っては、少子高齢化がますます進行する中で、高齢者を中心に医療費の大幅な増加が見込まれることから、現在、国による医療制度の改革が進められています。

今回策定した「群馬県医療費適正化計画」は、こうした動きとも連動して、県民が健康を維持でき、また、医療の効率的な提供等が図れるよう、それぞれ達成すべき目標を示し、これらの目標を達成することで、将来的な医療費の伸びを適正な水準にしていこうというものです。

県民本位の医療を確保した上で、医療の提供体制等の効率化を図りつつ、さらに医療費の伸びを適正にしていくというのは難しい舵取りですが、この計画は課題の解決に向けた第一歩になるものです。

計画の実行を通じて、「生活習慣病の予防対策」や「入院期間の短縮対策」に重点的に取り組むこととなりますが、これを県民の健康と適正な医療を確保するチャンスと捉えて、福祉分野との連携も含め、効果的な取り組みにつなげていきたいと考えています。

結びに、計画の策定に当たり、熱心にご議論いただいた「群馬県医療費適正化計画策定に係る懇談会」の委員の皆様、貴重なご意見をお寄せいただきました県民の皆様、そして、ご協力をいただきました多くの方々に対し、心からお礼を申し上げます。

平成20年 3月

群馬県知事 **大澤 正明**